

# 令和5年度 新潟市二葉コミュニティハウスの管理運営について

揭示用

地方自治法の一部が改正され、公の施設の管理について、「指定管理者制度」が創設されました。この制度は、公の施設に係る管理主体の範囲を民間事業者まで広げることにより、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることを目的としています。市では、施設の機能を生かした効果的・効率的な管理運営を図るため、指定管理者制度への移行に努めてきたところです。この度、指定管理者が、公の施設を適切に管理運営し、良好なサービスを提供しているかを確認・評価しましたので、評価の結果について揭示します。

評価対象の指定管理者	二葉コミュニティハウス管理運営委員会
評価対象の期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

## 1.施設サービス提供 (施設そのものを市民に提供することで、協定等で定めるサービスが実施できているか) ※1 ※2

評価項目	評価	新潟市中央区役所地域課コメント欄
1 利用時間等	○	利用の承認、案内等の業務や利用者への接遇について、年間を通して苦情もなく、良好なサービスを提供しています。利用者アンケートや利用者懇談会の実施により、利用者ニーズの把握に努めています。また、毎月、会長・副会長・管理人による業務改善ミーティングを実施しており、情報の共有やサービス改善に向けた検討を行っています。
2 適正な人員配置	○	
3 施設の貸出	○	
4 管理運営に関する基本方針	○	
5 案内等の対応と接遇	○	
6 要望や苦情等への対応	◎	
7 緊急体制(事故、救急等)	◎	

## 2.事業 (施設を利用して市民に提供している事業について、協定等で定める内容が実施できているか)

評価項目	評価	新潟市中央区役所地域課コメント欄
1 地域貢献活動	◎	コミ協、公民館、併設のワークセンター日和山など地域の様々な団体と協力し、事業を実施しています。
2 情報提供	○	
3 サービス向上の観点	◎	

## 3.施設の管理 (施設自体の保守管理、修繕や、震災等への対応等)

評価項目	評価	新潟市中央区役所地域課コメント欄
1 建物保守管理等	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができています。年2回の消防訓練の実施など、併設施設のワークセンター日和山と連携しながら、円滑に施設管理を行っています。また、元日の能登半島地震の際には津波避難ビル兼避難所として、休館日でありながらも、多数の避難者受入れができていました。その後も、施設開所に向けて、清掃や災害備蓄の整理などに取り組むなど、施設の役割を果たし、地域住民に貢献していた。
2 個人情報保護	○	
3 備品等の管理	◎	
4 清掃・警備等	○	
5 修繕	○	
6 再委託	○	
7 災害等への対応	◎	
8 関係団体、地域との連絡調整	◎	
9 管理記録	○	

## 4.歳入歳出 (協定における収支計画等に沿っているか、経費等の縮減はできているか)

評価項目	評価	新潟市中央区役所地域課コメント欄
1 管理経費等の縮減	◎	不要電灯の消灯など経費の削減に取り組んでいます。
2 利用料金	○	
3 利用者増等	○	

## 5.総合評価 (上記の1から4を踏まえての総合評価)

指定管理者である二葉コミュニティハウス管理運営委員会は、地域の自治会・町内会や関係団体から選出された代表者で構成されており、地域に密着した団体です。また、併設のワークセンター日和山と連絡調整しながら、円滑に施設管理を行っています。地震災害に伴う避難施設として機能したほか、地域コミュニティ活動の拠点施設としての役割を果たしているため、指定管理者として優良と評価します。

### ※1 各評価項目ごとに「◎」「○」「△」「×」の4段階で評価

- ◎ :仕様を超えるなど、「○」ランク以上の特にめざましい成果があった。
- :事業計画や仕様書を基に協議により定めたサービス水準を達成した。
- △ :「改善指導書」など市が相当程度指導するなどして何とか水準をクリアできた。
- × :仕様、サービス水準達成できなかった。

### ※2 「1.施設サービス提供」～「4.歳入歳出」について「A」から「D」の4段階で評価

- A :多くの評価項目において「◎」があり、残りの項目についても全て「○」である場合。
- B :全ての項目が「○」以上である場合。
- C :「△」の項目が1つでもある場合。
- D :「×」の項目が1つでもある場合。

評価に関するお問い合わせ先 中央区役所地域課 地域振興グループ 025-223-7025(直通)